



フォルクスワーゲン T1をつくる

Volkswagen T1

The famous
Volkswagen Van in
the Samba version

Pack
10





フォルクスワーゲン T1をつくる **Volkswagen T1**

The famous
Volkswagen Van in
the Samba version

STAGE41	クランクケースパーツとスペアホイールの組み立て ...	161
STAGE42	エンジンの組み立て1	165
STAGE43	エンジンの組み立て2	169
STAGE44	シリンダークリーニングティンとファンハウジング...	173
STAGE45	エンジンパーツ.....	177



Official Licensed
Product

© Volkswagen, 2024

Trademarks, design patents and copyrights are used
with the approval of the owner, Volkswagen AG

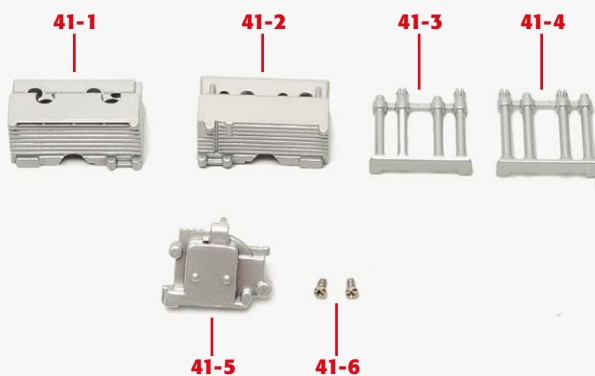


クランクケースパーツと スペアホイールの組み立て

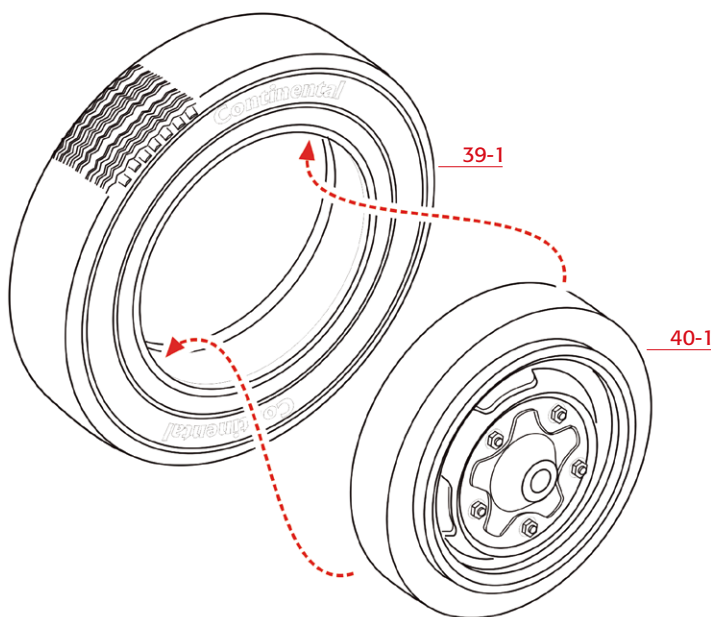
本ステージでは、スペアホイールを組み立て、キャブのハウジングに取り付ける。本ステージで提供したパーツは、次のステージの組み立てに使用するので大切に保管しておく。

本ステージのパーツ

- 41-1 クランクケース(左)
- 41-2 クランクケース(右)
- 41-3 プッシュロッドチューブ(左)
- 41-4 プッシュロッドチューブ(右)
- 41-5 クランクケース(後部)
- 41-6 BP06ネジ(2.3×4.0mm)



組立図



※掲載しているパーツは、ご提供するパーツと一部仕様が異なる場合があります。

クランクケースパーツとスペアホイールの組み立て



STEP 41-A

ステージ39と40で提供したスペアタイヤ(39-1)とスペアホイールリム(40-1)を用意する。



STEP 41-B

ステージ7(26ページ)の「組み立てアドバイス」を参照し、スペアホイールリム(40-1)をスペアタイヤ(39-1)にはめ込む。



STEP 41-C

まず、リムの片側を差し込み、タイヤに完全に収まるように少しずつ動かす。



STEP 41-D

写真のように、タイヤの端がリムにしっかりフィットしていることを確認する。



STEP 41-E

ホイールを押しつけて転がし、タイヤがリムの周りに均等に配置されていることを確認する。



STEP 41-F

次にキャブパーツを用意し、フロントシート(左)を前方にスライドさせる。



STEP 41-G

次に、フロントシート(右)を倒し、シートの後ろにあるハウジングにスペアホイールを入れる。



STEP 41-H

スペアホイールがハウジングに正しく収まっていることを確認する。

クランクケースパーツとスペアホイールの組み立て



本ステージの完成

フロントシート後部にスペアホイールを設置したキャブ。

完成品の外観



※写真は試作品です。
バスのパーツ色は、ヴォルフスブルクのフォルクスワーゲンオート
ミュージアムに展示されているVW サンババスを参考にしました。

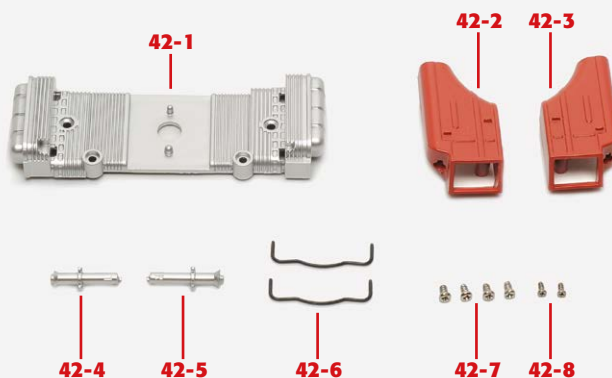


エンジンの組み立て1

ステージ41で提供したパーツを使い、エンジンの組み立てを開始する。本ステージで提供したパーツは、次のステージの組み立てに使用するので大切に保管しておく。

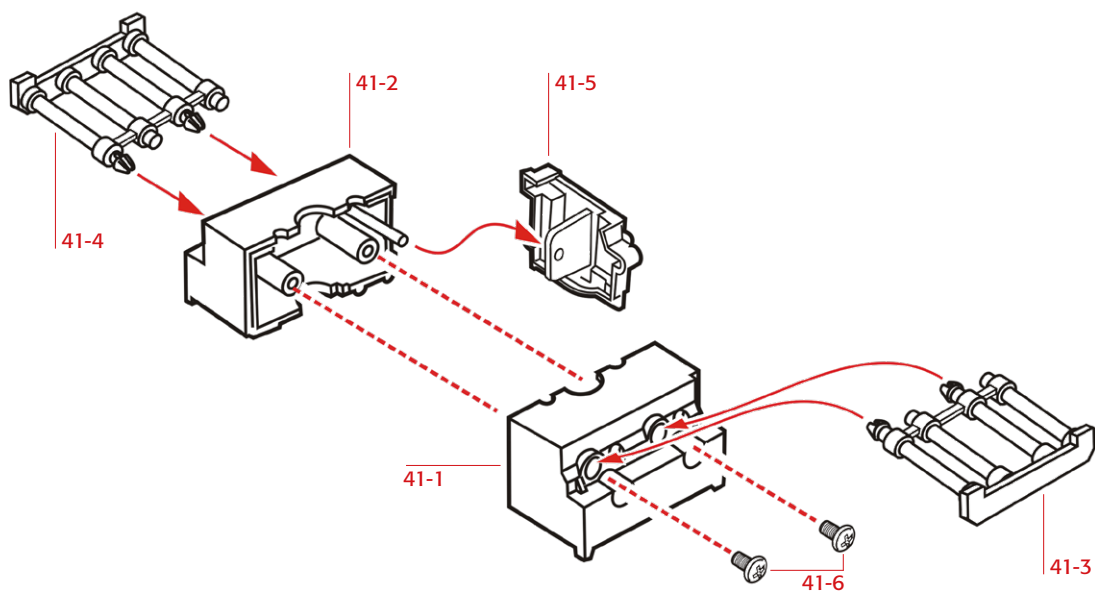
本ステージのパーツ

- 42-1 シリンダーヘッド
- 42-2 クーリングフィン(左下部)
- 42-3 クーリングフィン(右下部)
- 42-4 エキゾーストパイプ(左)
- 42-5 エキゾーストパイプ(右)
- 42-6 パルプカバークリップ
- 42-7 BP06ネジ(2.3×4.0mm)
- 42-8 BP08ネジ(1.8×4.0mm)

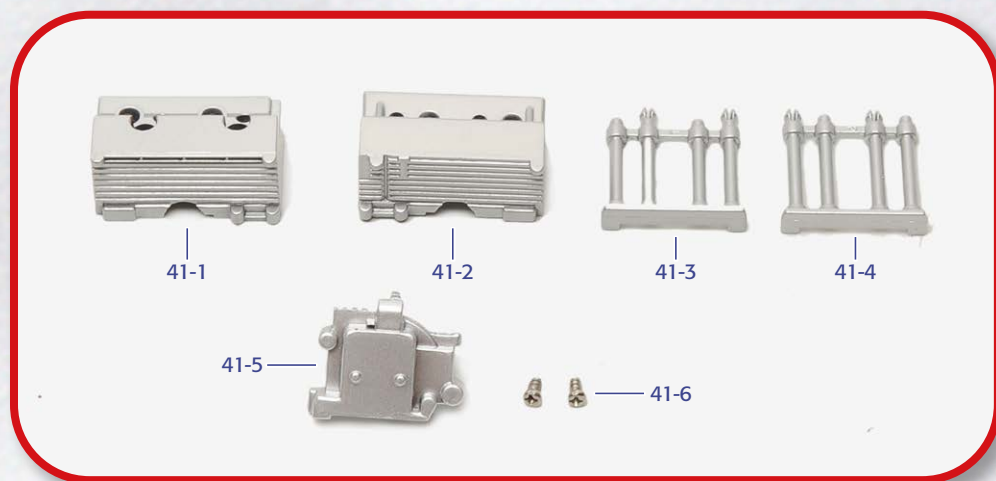


※掲載しているパーツは、ご提供するパーツと一部仕様が異なる場合があります。

組立図

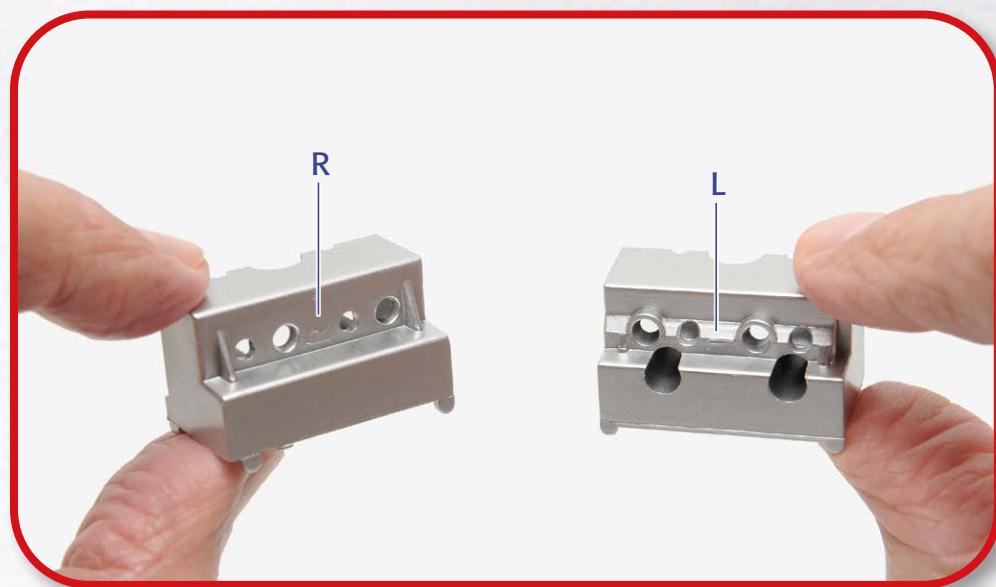


エンジンの組み立て1



STEP 42-A

ステージ41で提供した全てのパーツを用意する。

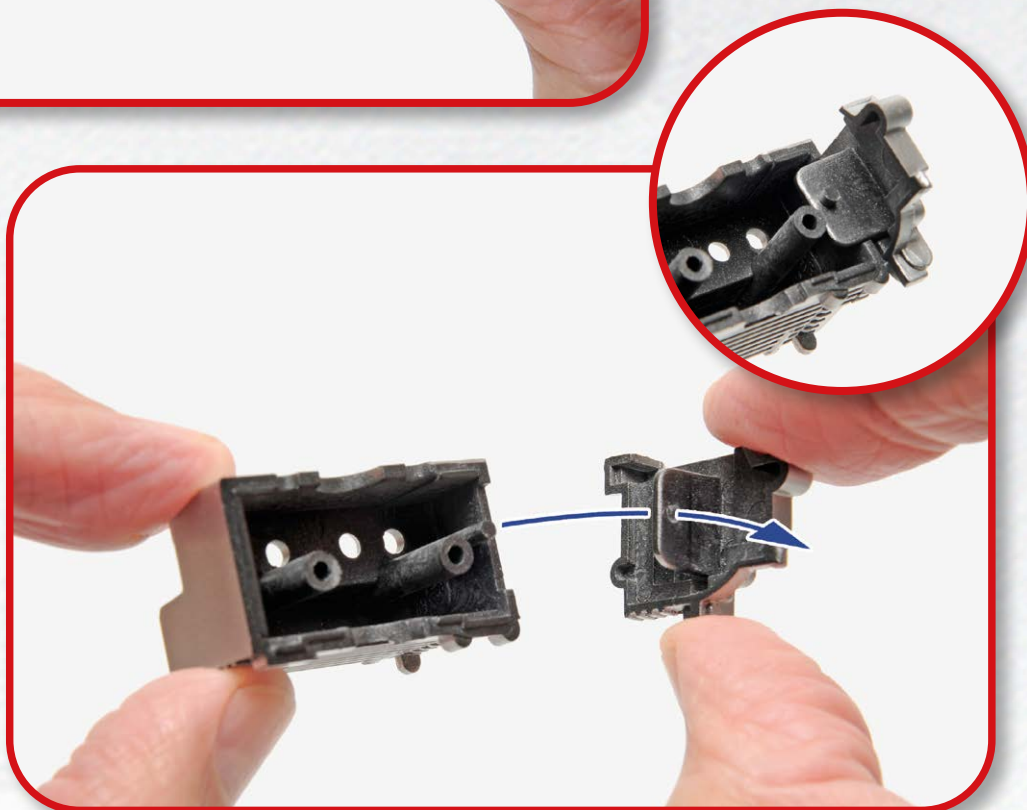


STEP 42-B

クランクケース(右) (41-2)には「R」、クランクケース(左) (41-1)には「L」の刻印がある。

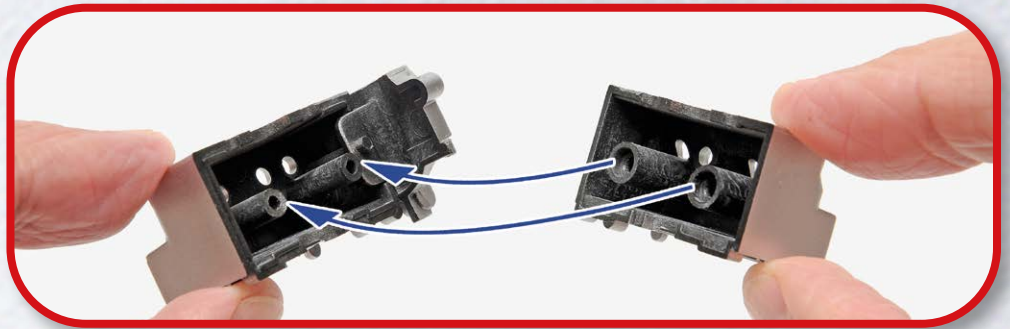
STEP 42-C

クランクケース(後部) (41-5)をクランクケース(右) (41-2)の側面に合わせ、クランクケース(右)の支柱をクランクケース(後部)の穴に差し込む。丸い写真のようにになっていることを確認する。



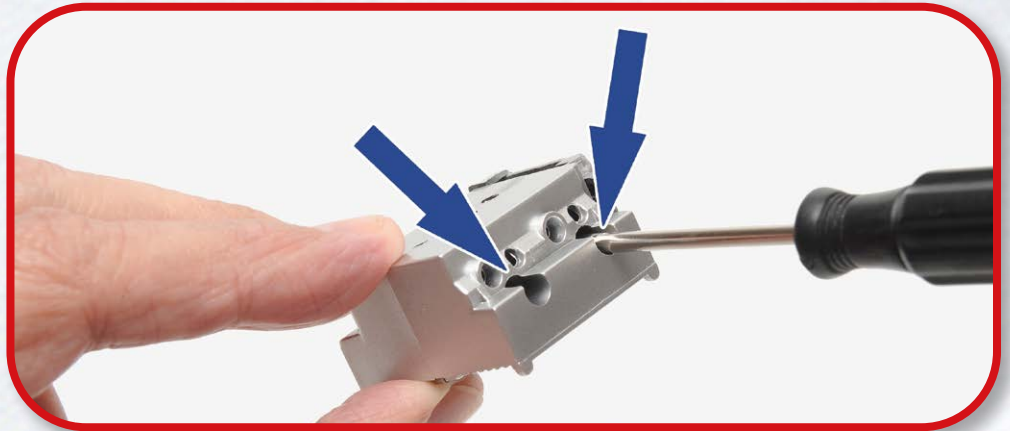
STEP 42-D

次に、写真のようにクランクケース(左) (41-1) をクランクケース(右) (41-2) にはめ込む。



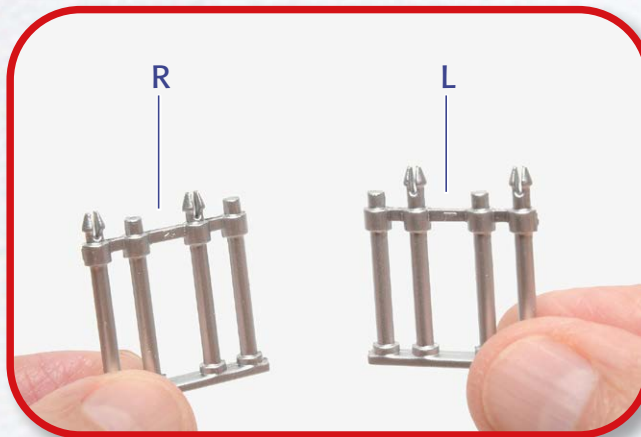
STEP 42-E

BP06 ネジ(41-6) 2本で パーツを固定する。



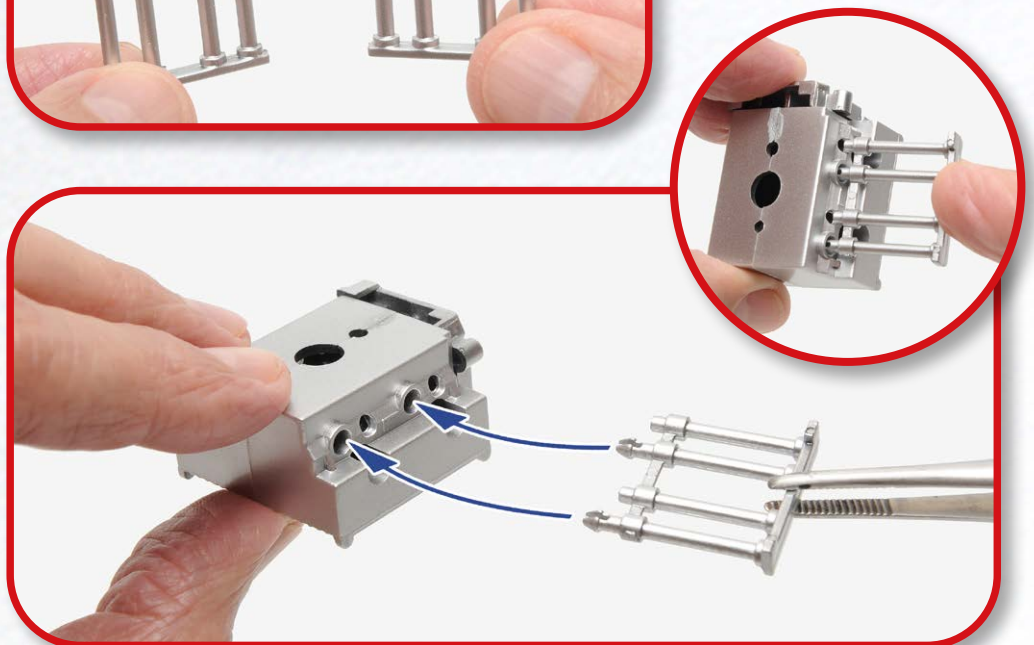
STEP 42-F

プッシュロッドチューブ(右) (41-4) には「R」、プッシュロッドチューブ(左) (41-3) には「L」の刻印がある。

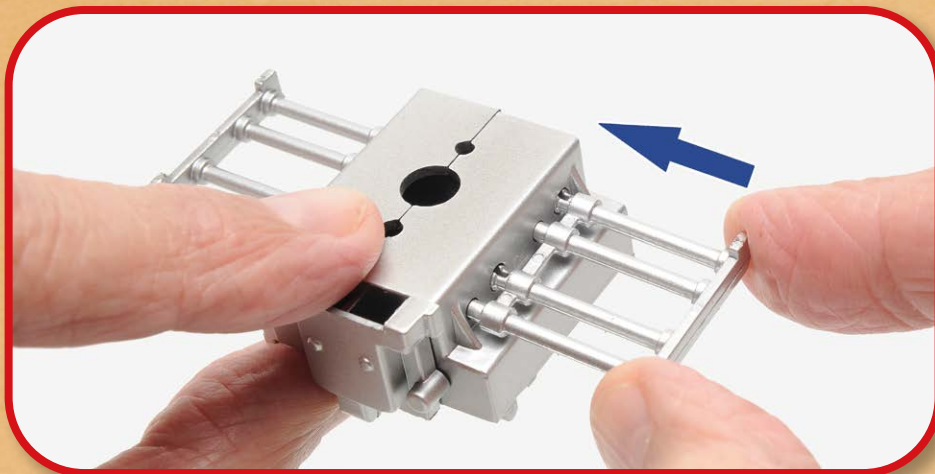


STEP 42-G

プッシュロッドチューブ(左) (41-3) をクランクケースの写真の穴に差し込む。

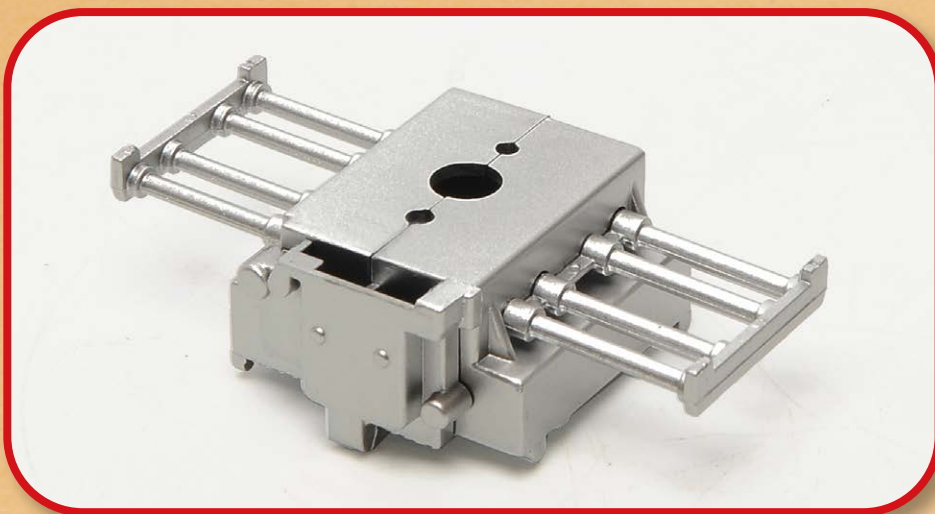


エンジンの組み立て1



STEP 42-H

同様に、プッシュロッドチューブ(右) (41-4) をクランクケースの右側の穴に差し込む。



本ステージの完成

プッシュロッドチューブを取り付けたエンジンケース。

完成品の外観



※写真は試作品です。
バスのパーツ色は、ヴォルフスブルクのフォルクスワーゲンオートミュージアムに展示されているVW サンババスを参考にしました。

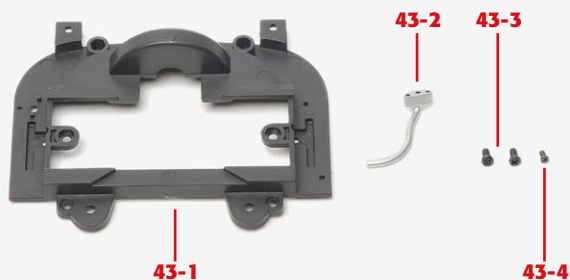


エンジンの組み立て2

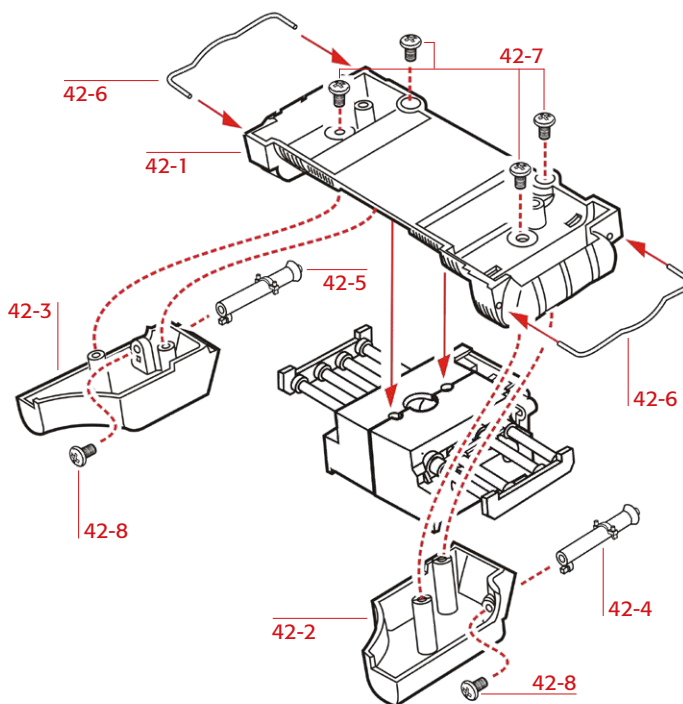
ステージ42で提供したパーツを使い、エンジンの組み立てを続ける。本ステージで提供したパーツは、次のステージの組み立てに使用するので大切に保管しておく。

本ステージのパーツ

- 43-1 エンジンサポート
- 43-2 チューブ
- 43-3 BP04ネジ(2.3×4.0mm)
- 43-4 BP09ネジ(1.8×3.0mm)



組立図

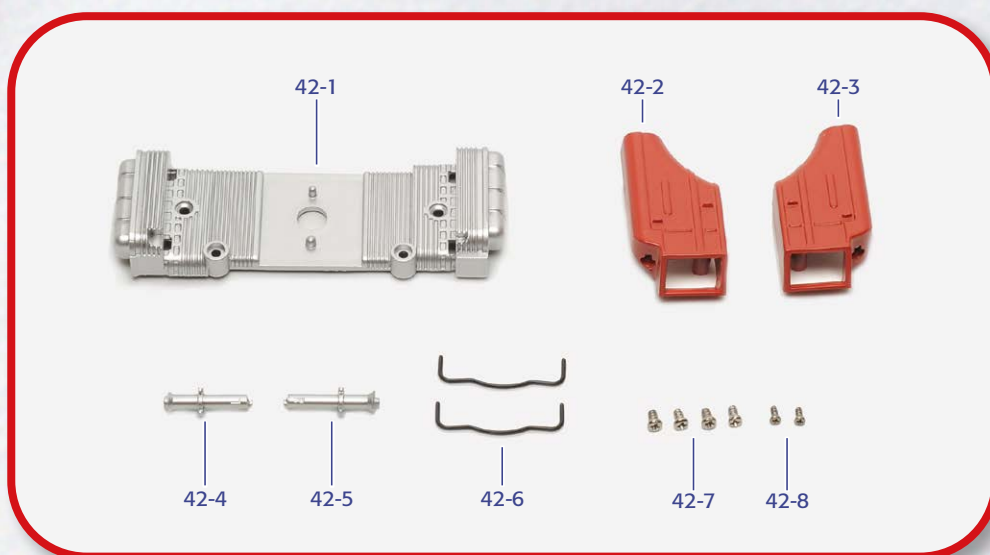


※掲載しているパーツは、ご提供するパーツと一部仕様が異なる場合があります。

エンジンの組み立て2

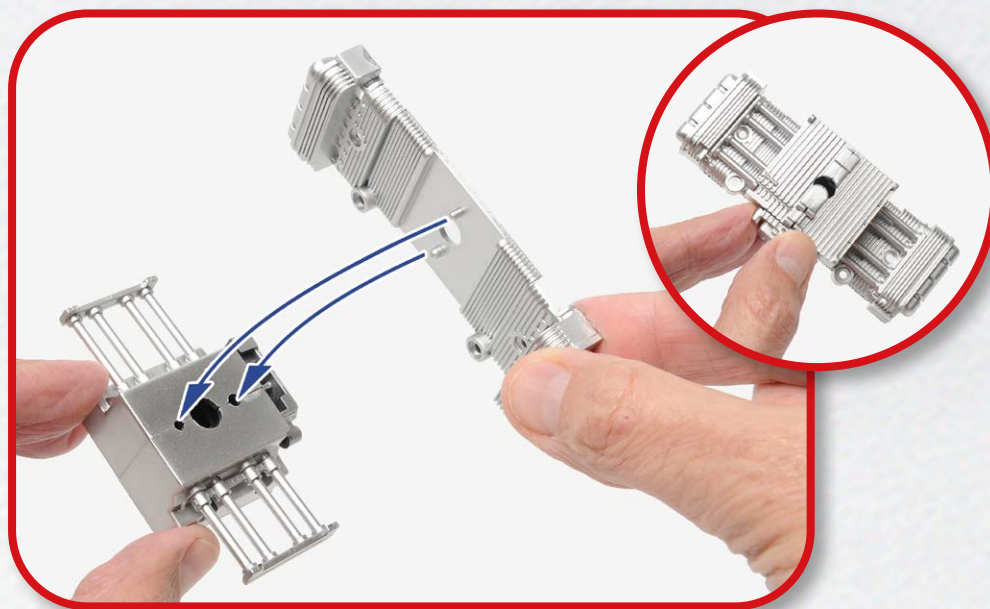
STEP 43-A

ステージ42で提供した
パーツを用意する。



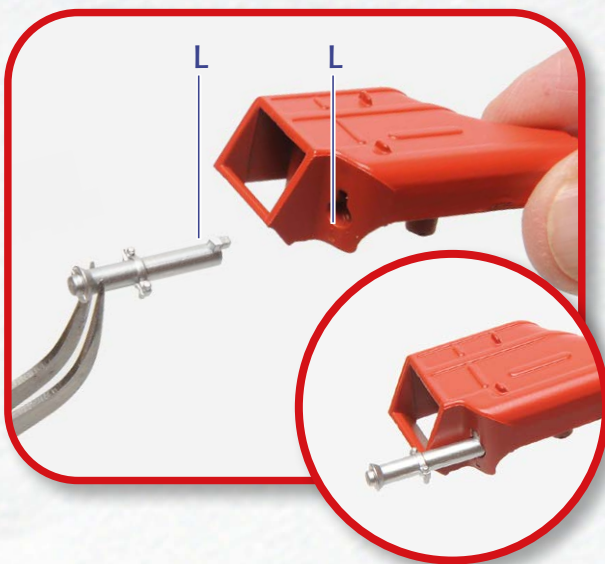
STEP 43-B

ステージ42で組み立てた
プッシュロッドチューブ
付きのエンジンケースを
用意し、シリンダーヘッド
(42-1)のピンをクランク
ケースの写真の2つの
穴にはめ込む。丸い写真
のようになっていたこと
を確認する。



STEP 43-C

次に、エキゾーストパイ
プ(左) (42-4)をクーリ
ングフィン(左下部) (42-
2)の写真の穴に差し込
む。2つのパーツには「L」
の刻印がある。

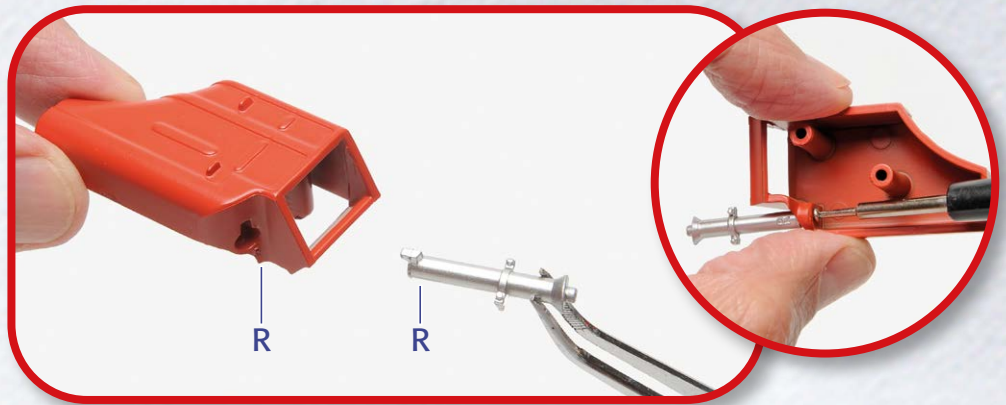


STEP 43-D

内側からBP08ネジ(42-8)で
エキゾーストパイプ(左)を固
定する。

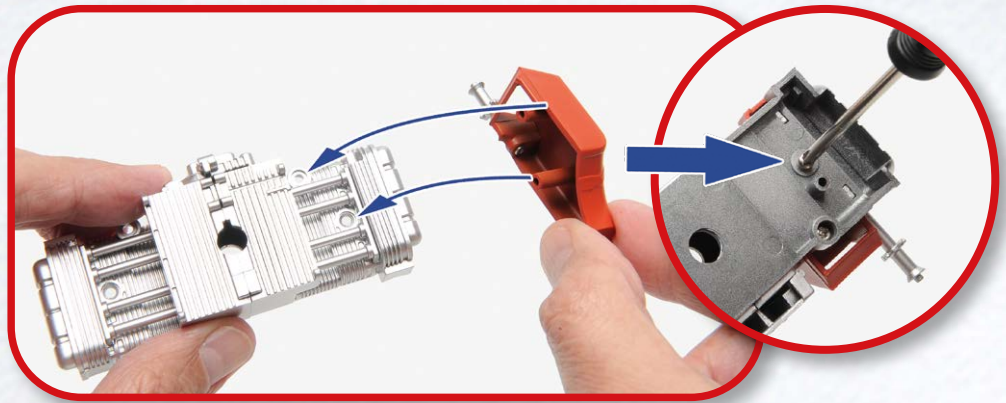
STEP 43-E

同様に、エキゾーストパイプ(右) (42-5)をクーリングティン(右下部) (42-3)の写真の穴に差し込み、内側からBP08ネジ(42-8)でエキゾーストパイプ(右)を固定する。2つのパーツには「R」の刻印がある。



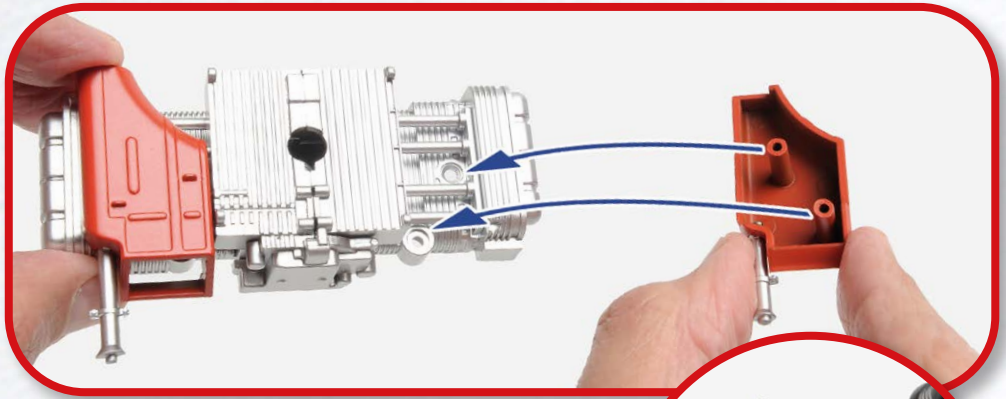
STEP 43-F

次に、クーリングティン(右下部)をエンジンの右側に配置し、写真の穴に支柱を差し込む。内側からBP06ネジ(42-7)2本で固定する。



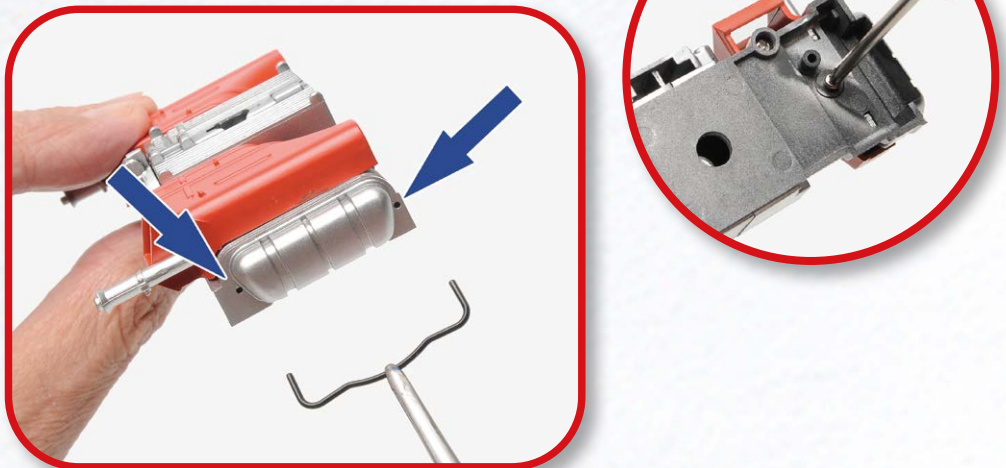
STEP 43-G

同様に、クーリングティン(左下部)をエンジンの左側に配置し、BP06ネジ(42-7)2本で固定する。



STEP 43-H

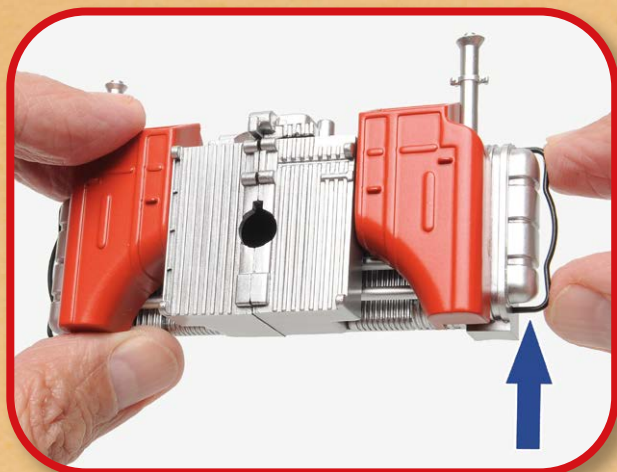
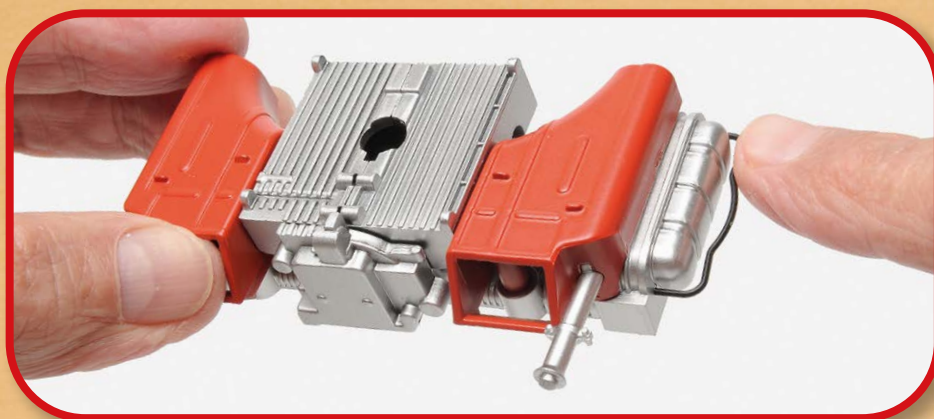
次に、バルブカバークリップ(42-6)の1つをエンジンの側面の写真の穴に差し込む。



エンジンの組み立て2

STEP 43-I

バルブカバークリップをゆっくりと押し込む。このパーツは壊れやすいので注意する。



STEP 43-J

同様に、反対側の穴にもう1つのバルブカバークリップ(42-6)を取り付ける。

本ステージの完成

シリンダーヘッドとクワリングティン下部を取り付けたエンジン。

完成品の外観



※写真は試作品です。

バスのパーツ色は、ヴォルフスブルクのフォルクスワーゲンオートミュージアムに展示されているVW サンババスを参考にしました。

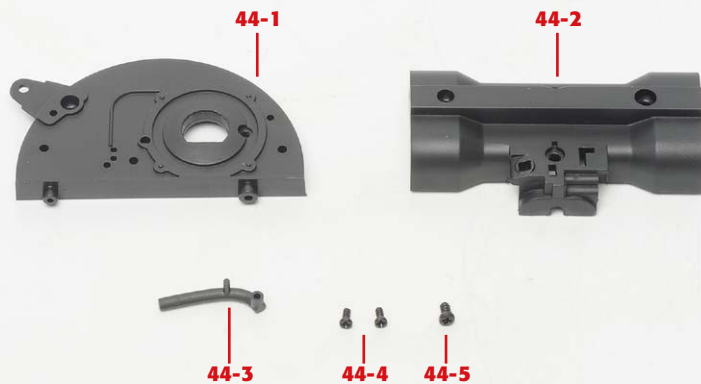


シリンダークーリングティンとファンハウジング

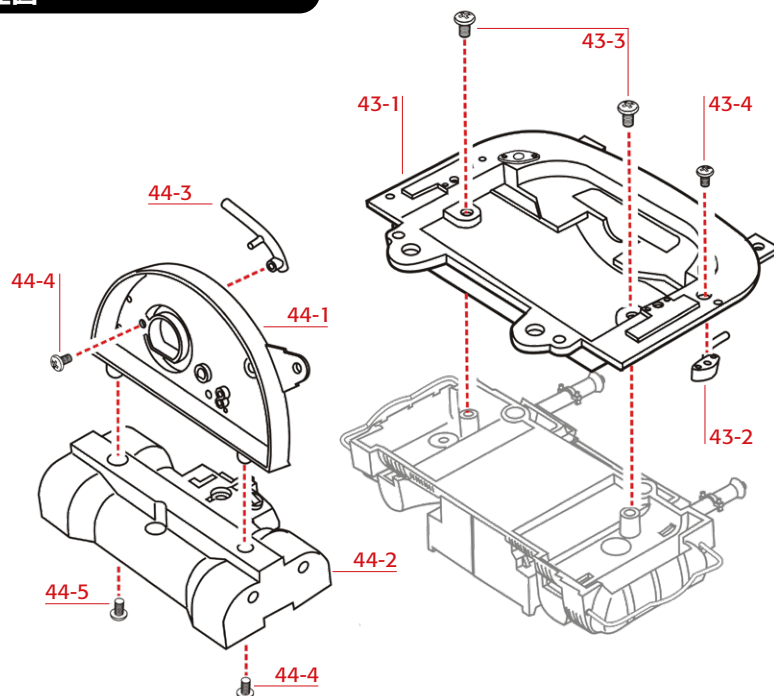
本ステージとステージ43で提供したパーツを使い、サンバの特徴的なエンジン冷却システムのシリンダークーリングティンとファンハウジングを組み立てる。

本ステージのパーツ

- 44-1 ファンハウジング
- 44-2 シリンダークーリングティン
- 44-3 チューブ
- 44-4 BP03ネジ(1.8×3.0mm)
- 44-5 BP04ネジ(2.3×4.0mm)

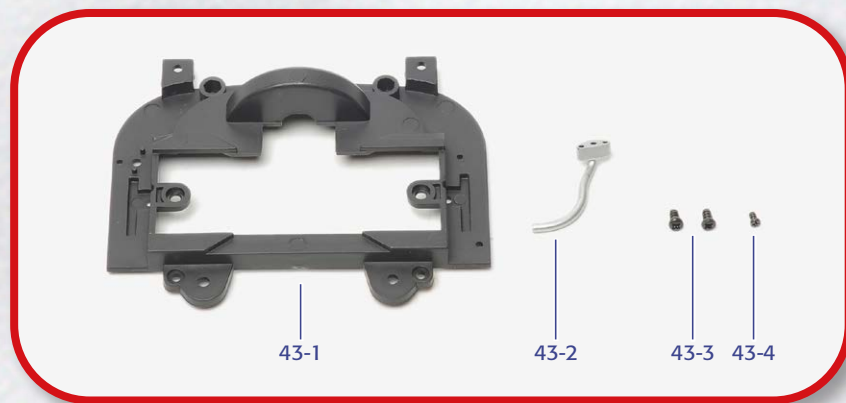


組立図



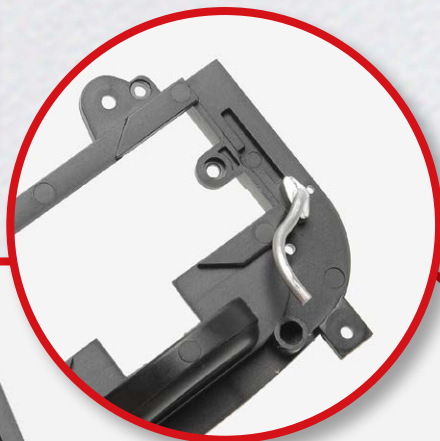
※掲載しているパーツは、ご提供するパーツと一部仕様が異なる場合があります。

シリンダーカーリングティンとファンハウジング



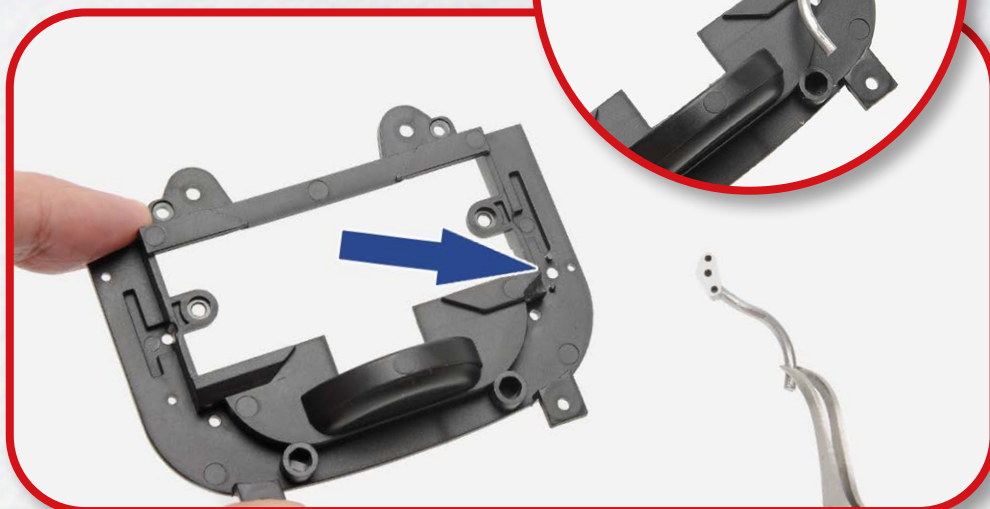
STEP 44-A

ステージ43で提供した全てのパーツを用意する。



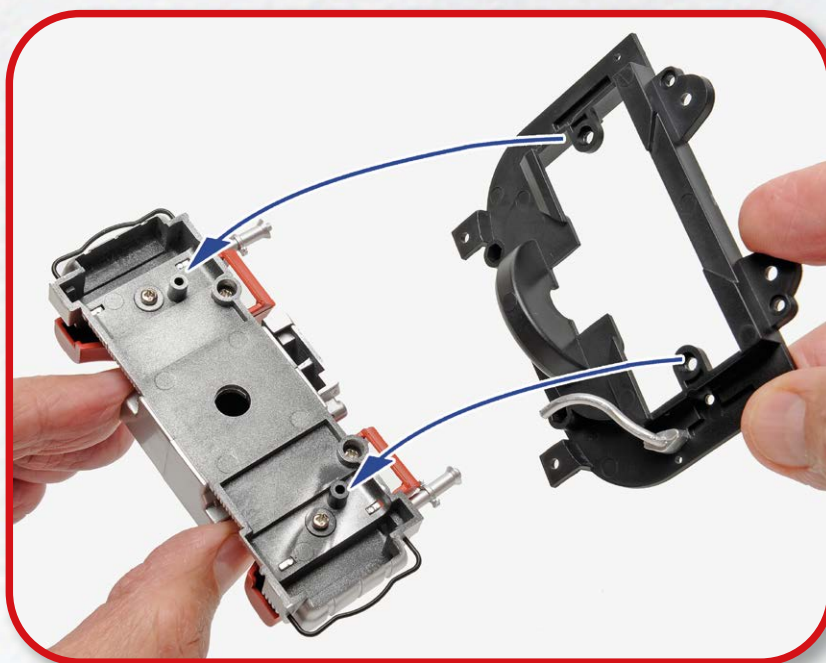
STEP 44-B

チューブ(43-2)のピンをエンジンサポート(43-1)の写真の穴に差し込む。丸い写真のようになっていないことを確認する。



STEP 44-C

BP09ネジ(43-4)でチューブをエンジンサポートに固定する。

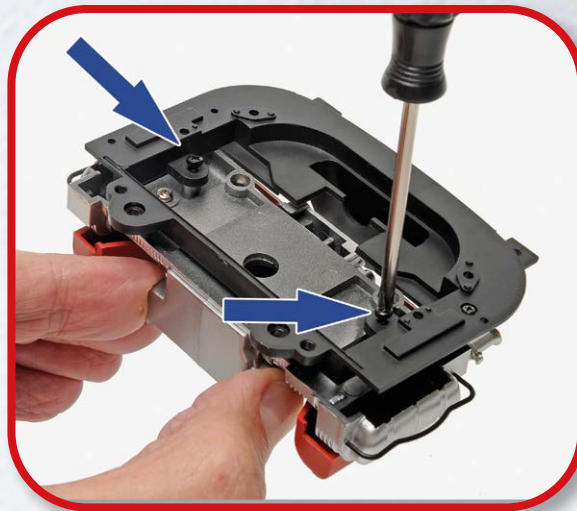


STEP 44-D

次に、エンジンパーツを用意し、写真のようにエンジンサポートを配置する。

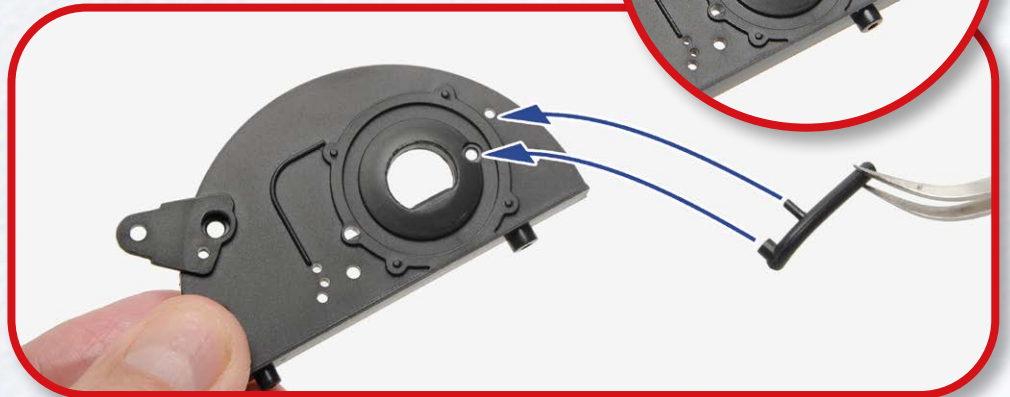
STEP 44-E

BP04ネジ(43-3)2本でエンジンサポートをエンジンに固定する。



STEP 44-F

次に、チューブ(44-3)の2つの支柱をファンハウジング(44-1)の写真の穴に差し込む。



STEP 44-G

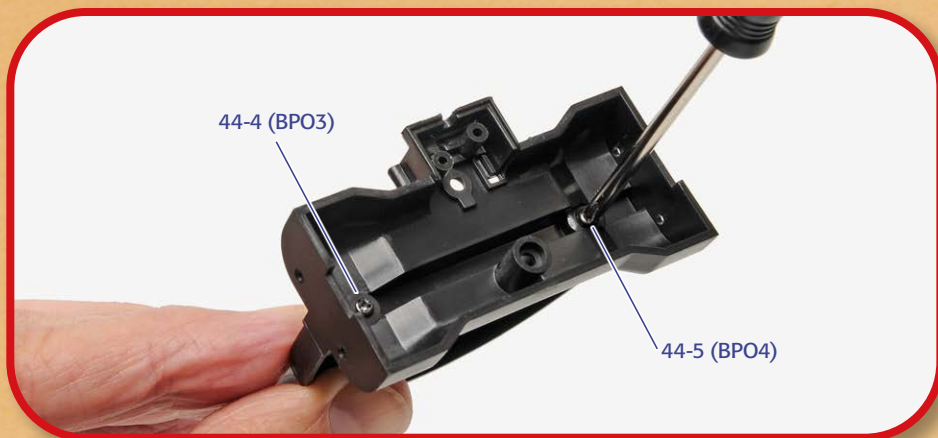
内側からBP03ネジ(44-4)でチューブを固定する。



STEP 44-H

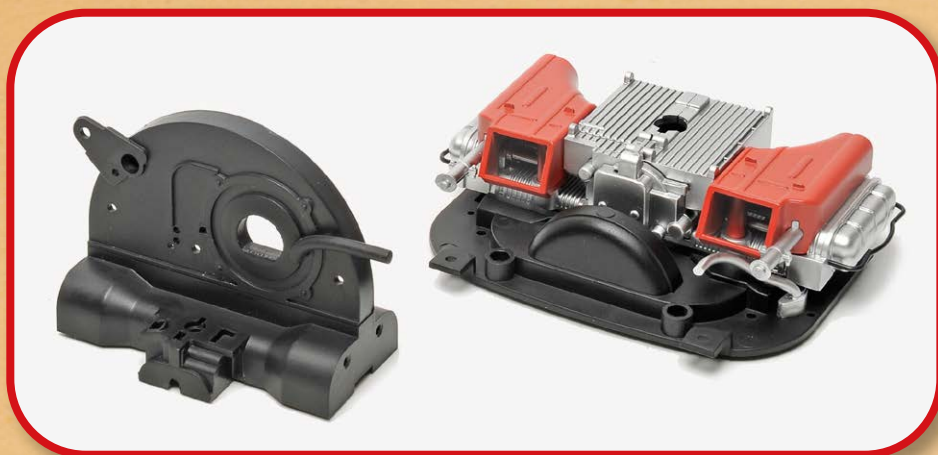
写真のように、ファンハウジングをシリンダークーリングティン(44-2)に取り付ける。ファンハウジングの支柱は直径が異なるので、穴のサイズをよく確認する。

シリンダークーリングティンとファンハウジング



STEP 44-1

最後に、写真のようにBPO3ネジ(44-4)とBPO4ネジ(44-5)でハウジングを固定する。



本ステージの完成

ファンハウジングを取り付けたシリンダークーリングティンとサポートを取り付けたエンジン。

完成品の外観



※写真は試作品です。
バスのパーツ色は、ヴォルフスブルクのフォルクスワーゲンオートミュージアムに展示されているVW サンババスを参考にしました。



エンジンパーツ

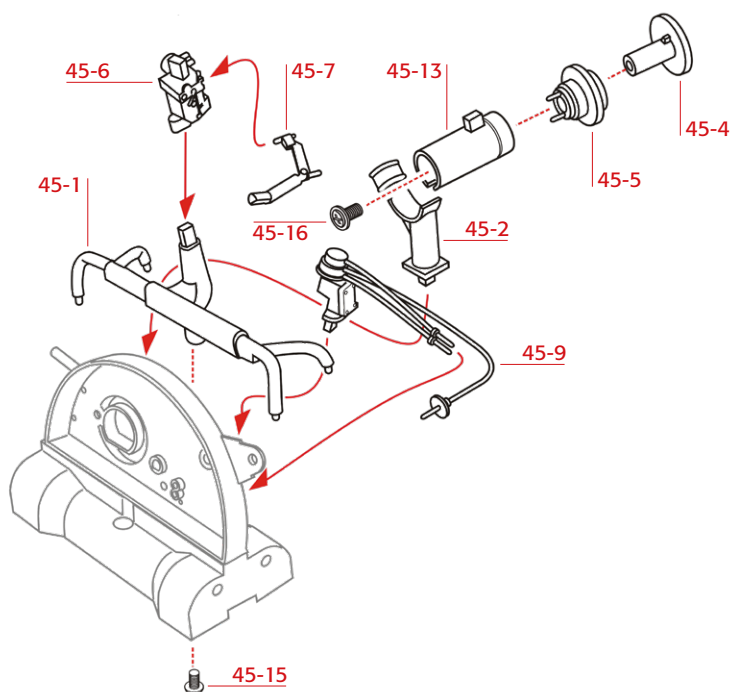
本ステージでは、キャブレター、インテークマニホールド、ジェネレーター、ポンプなど、エンジンの新しいパーツを配置する。本ステージで提供したその他のパーツは、次のステージの組み立てに使用するので大切に保管しておく。

本ステージのパーツ

- 45-1 インテークマニホールド
- 45-2 オイルフィルターチューブ
- 45-3 プーリー(大)
- 45-4 プーリー(小・1)
- 45-5 プーリー(小・2)
- 45-6 キャブレター
- 45-7 スロットルレバー
- 45-8 ディストリビューター
- 45-9 フューエルポンプ
- 45-10 プーリープレート
- 45-11 ベルト
- 45-12 オイルストレーナーカバー
- 45-13 ジェネレーター
- 45-14 BP03ネジ(1.8×4.0mm)
- 45-15 BP04ネジ(2.3×4.0mm)
- 45-16 BP10ネジ(2.3×3.0 Ø6.0 mm)



組立図



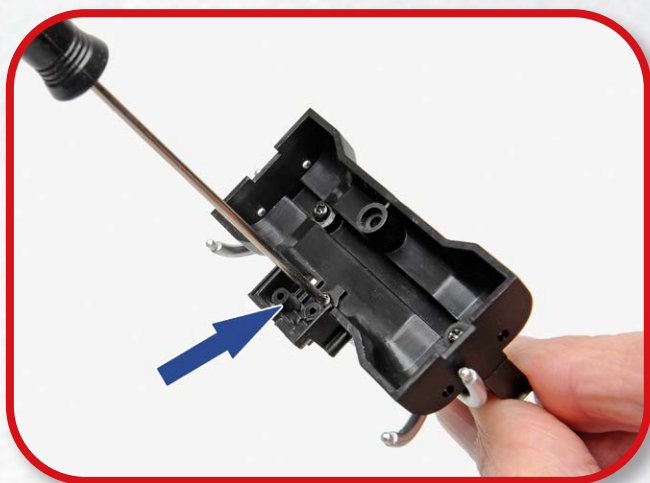
※掲載しているパーツは、ご提供するパーツと一部仕様異なる場合があります。

エンジンパーツ



STEP 45-A

ファンハウジングを取り付けたシリンダークーリングティンパーツを用意し、インテークマニホールド(45-1)を写真のように配置する。



STEP 45-B

内側からBP04ネジ(44-15)でインテークマニホールドを固定する。



STEP 45-C

次に、オイルフィルターチューブ(45-2)の支柱を写真のL字型の穴にはめ込む。

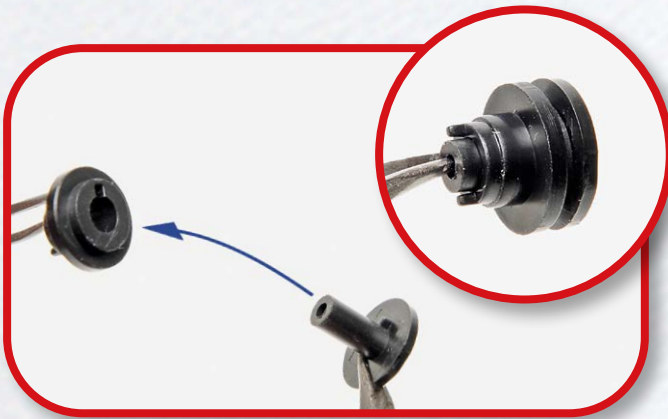
STEP 45-D

次に、写真のようにキャブレター(45-6)をインテークマニホールドの上部に取り付ける。



STEP 45-E

次に、スロットルレバー (45-7)の端をファンハウジングとキャブレターの穴に差し込み、丸い写真のように正しくはめ込まれていることを確認する。



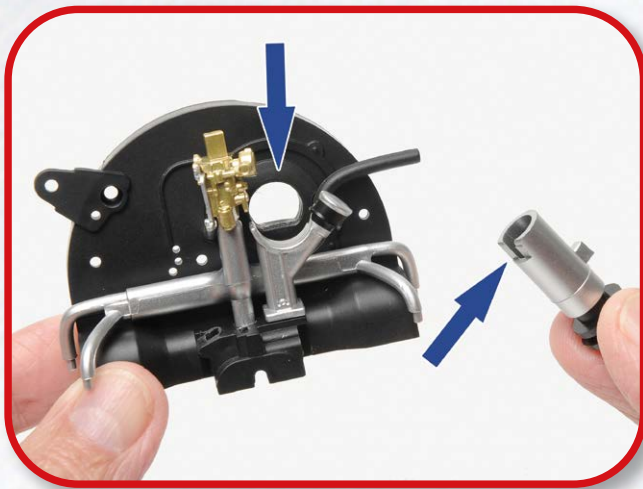
STEP 45-F

次にプーリー (小・1) (45-4)の支柱をプーリー (小・2) (45-5)の穴に差し込む。丸い写真のようにはめ込まれていることを確認する。



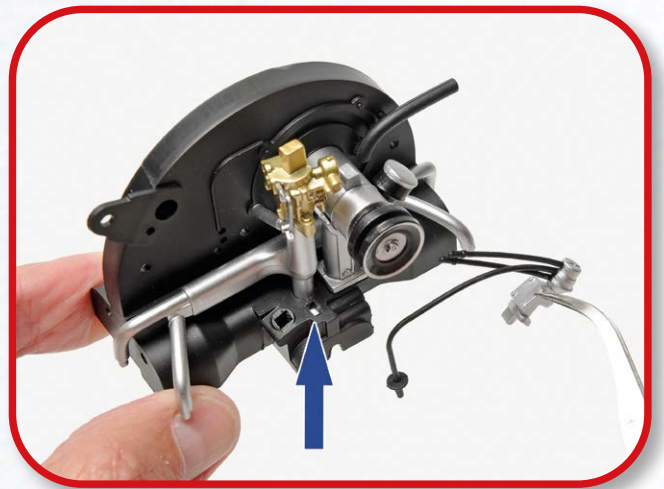
STEP 45-G

次に、プーリー (小)の支柱をジェネレーター (45-13)のロットにはめ込み、反対側からBP10ネジ (45-16)で固定する。



STEP 45-H

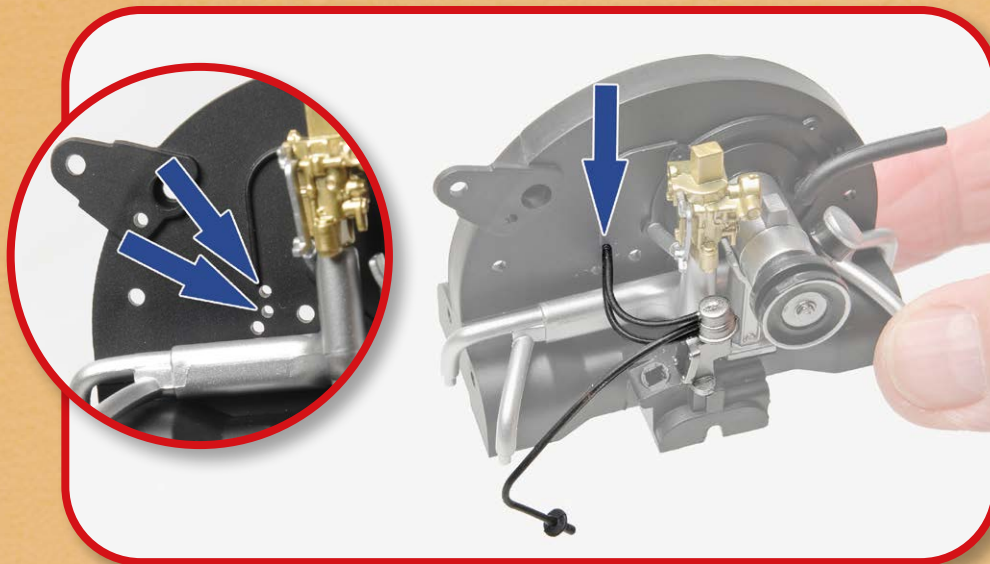
次に、写真のようにジェネレーター (45-13)をファンハウジングのD字型の穴に押し込む。



STEP 45-I

最後に、フューエルポンプ (45-9)を写真の穴に差し込む。

エンジンパーツ



STEP 45-J

フューエルポンプの2本の短いチューブを、写真のようにファンハウジングの穴に差し込む。



本ステージの完成

新しいパーツを取り付けたエンジン上部。

※残ったパーツは次のステージで使用するので、大切に保管しておく。

完成品の外観



※写真は試作品です。バスのパーツ色は、ヴォルフスブルクのフォルクスワーゲンオートミュージアムに展示されているVW サンババスを参考にしました。